

令和元年 11月6日 (水曜日)

# 緊急対策見直し規模拡大を

## 強靱化は延長で大規模予算必要

足立参議院議員



足立敏之参議院議員は5日、参議院国土交通委員会で質問に立ち、ここ数年、毎年発生している大規模な自然災害を受

け、公共事業予算の必要性を訴えた。

足立議員は、10月の台風

19号等の被災を受け、短期的には災害復旧のための

「大型きめの細かい補正予算が必要」と主張。

また、防災・減災、国土強靱化のための3か年

緊急対策が、20年度で終了してしまう一方、自然

災害が頻発化・激甚化しているため、この緊急対

策の「見直しが必要では

ないかと考えている。延長措置や規模の拡大、あるいは新たな緊急対策になるかもしれないが、その対応が必要になる

のではないかと訴えた。

さらに、長期的には地球温暖化による影響で、

災害のリスクが拡大しているため、「防災・減災、

国土強靱化の取り組みを大幅に延長するなど、5

か年、あるいは10か年の長期的な計画に基づき、

大規模な公共事業予算の確保が必要ではないかと投げかけた。

これに加えて、10月16日の参議院予算委員会、自

民党の松山政司参議院議員の質問に対する安倍晋

三首相の答弁にも言及。「この緊急対策を講じた後

も、国土強靱化基本計画に基づき必要な予算を確保

した上で、オールジャパンで国土強靱化を強力に進

める」との首相答弁を振り返り、足立議員はこれに

被災者の側に立った施策をとるといふことは本当に大事だと考えている」と述べ、「補正を含めた

そつした予算の獲得」や

「被災地の気持ちにあった予算編成をまとめてい

きたい」と決意を語った。

また、防災・減災、国土

強靱化のための3か年緊急対策については、この対

策を「3か年で終わらせず

に、中長期的にしっかりと

した国土強靱化ができる

ように、しっかりとした予

算を獲得してほしいとい

うことを、どの地域に行

つても要望される。そつ

した地方自治体の首長の思

いを受けて、しっかりと予

算獲得に取り組みたい」と

と、国土強靱化に向けても

決意を語った。

足立議員は、大規模な

自然災害時に、地方自治

体等への支援を迅速に実

施する緊急災害対策派遣

隊「TEC-FOCE」や、

(テック・フォース)や、

被災した県からの要請を